

第68回秋季東北地区高等学校野球宮城県大会

□大会第6日目 9月22日(火)

準決勝

楽天Koboスタジアム宮城

1時間 44分

仙台育英	5	0	0	0	3	1	3	12
東陵	0	0	0	0	0	0	0	0

(7回コールド)

(球) 武田 (一) 金 (二) 野田 (三) 菅原久

【仙】 大崎 一 尾崎

【東】 吉野・八楸 一 菅原幸

▽暴投 大崎1(仙)・吉野1(東) ▽捕逸 なし

	打	安	点	盗	犠	四	三	残	失	併
【仙】	33	14	11	1	2	4	4	6	1	0
【東】	27	5	0	1	0	2	3	8	1	1

▽本塁打 瀬戸(仙)

▽三塁打 なし

▽二塁打 福山2・佐藤達・西巻・若山・今津 (仙)
なし (東)

【評】

中部王者仙台育英と東部王者東陵との一戦。先制したのは育英。初回3番大友の犠飛、4番福山の左適時二塁打、7番佐藤(達)8番若山の適時打などで5点を挙げる。5回6回にも追加点を挙げ、試合の主導権を握った。7回には、8番若山の内野安打と四球の後、2番瀬戸の左越え3点本塁打で試合を決めた。一方東陵は初回、1番千葉の内野安打と3番小畑の安打で1、3塁とし、反撃のチャンスがあったが後続が倒れ得点することが出来なかった。その後も育英大崎の前に完封された。仙台育英は東北大会の切符を手に入れた。

準決勝

楽天Koboスタジアム宮城

2時間 6分

古川工業	0	0	5	0	0	0	2	0	0	7
東北	1	0	0	2	5	0	0	5	×	13

()

(球) 大槻 (一) 阿部 (二) 安部 (三) 三浦

【古】 佐々木・庄子・柳澤・後藤 一 渡邊

【東】 北條・熊谷 一 布施

▽暴投 庄子1(古),北條2(東) ▽捕逸 なし

	打	安	点	盗	犠	四	三	残	失	併
【古】	36	7	4	0	2	0	4	4	1	0
【東】	33	15	12	6	6	7	0	9	5	1

▽本塁打 なし

▽三塁打 庄子(古),熊谷2・伊勢(東)

▽二塁打 三品 (古)
田中・布施・植木 (東)

【評】

打力に勝る東北高校が3年ぶりの決勝進出と東北大会出場を決めた。8対7、1点リードで迎えた8回裏、東北は一死二三塁の好機に4番熊谷の中越二点適時三塁打、途中から出場した笹沼の適時内野安打等で一挙5点を追加。終わってみれば、15安打6盗塁の猛攻で試合を決めた。古川工業は、0対1の3回に東北の失策や主戦北條の暴投、5番庄子の三塁打等で5点を挙げ逆転したが東北打線の猛打の前に投手陣が踏ん張ることが出来なかった。勝ったとは言え、東北は守備に精彩を欠き5失策。その失策が得点に絡んだ。強豪校がひしめく東北大会を勝ち抜くには守備の強化が課題か。